

# トピックス

## WSP講演会が3年ぶりに開催されました

WSP講演会が、「水道の未来、大規模災害に備える～強靱な水道を目指して～」をテーマに、3年ぶりに東京と広島で開催されました。

9月12日（月）の東京会場では約80名、9月28日（水）の広島会場では約70名の参加者があり、両会場ともほぼ満席の盛況な講演会となりました。



講演会の状況（東京会場）



講演会の状況（広島会場）

今回のWSP講演会のテーマは、「水道の未来、大規模災害に備える～強靱な水道を目指して～」です。

近年、我が国では、地震はもとより台風や集中豪雨などの自然災害が頻発化、大型化してきています。自然災害に伴う地盤の揺れや河川氾濫、土砂崩れなどによって、社会インフラやライフラインの被害も多発し、また、大規模化してきています。

水道事業体をはじめとする水道界は、災害に負けない強靱な水道の実現に向け、全力を挙げて、水道管路や水道施設の耐震化・更新などに取り組んでいますが、人口減少による水道料金収入の減少や人材不足等により、なかなか計画通りに進まない状況にあります。

このような状況は、水道に限らず、下水道、工業用水、農業用水などでも同様であると考えられることから、講演会のテーマとして「水道の未来、大規模災害に備える～強靱な水道を目指して～」を設定しました。

以下に講演会の様子を紹介します。

### ○東京会場

開催日：9月12日（月）

場所：自動車会館（東京都千代田区九段南）

### 講演Ⅰ

タイトル：「水道の未来、大規模災害に備える～強靱な水道を目指して～」

講師：名倉良雄様（厚生労働省医薬・生活衛生局 水道課長）

### 講演要旨：

厚生労働省水道課長の名倉様には、新水道ビジョンを基に、水道行政として取り組んでいる水道施設の耐震化や更新、水道事業の基盤強化などに関して、水道全般にわたる課題や対策を幅広い視点からお話いただきました。また、広域化や官民連携、水道施設の保全、災害対策などについて事例を基に説明いただきました。講演に入る前には、水道課の国土交通省及び環境省への組織移管に関するホットな話題もお話いただきました。

## 講演Ⅱ

タイトル：「近年の自然災害時におけるライフライン施設の機能支障」

講師：丸山喜久様

(千葉大学大学院工学研究院 教授)

講演要旨：

千葉大学大学院の丸山先生からは、自然災害の発生件数が増加傾向にあることやその被害状況について、写真や図表を用いて説明いただきました。また、水道や電気、ガス等のライフラインにおける、地震や台風による被害状況や復旧状況、防災対策などについて解説いただきました。



名倉様（厚生労働省水道課長）のご講演

## ○広島会場

開催日：9月28日（水）

場所：合人社ウェンディひと・まちプラザ  
(広島市中区袋町)

## 講演Ⅰ

タイトル：「平成30年7月豪雨の対応について」

講師：神垣隆人様

(広島市水道局技術部維持課 課長補佐)

講演要旨：

広島市水道局の神垣様には、広島市に大きな被害を及ぼした平成30年7月豪雨（48時間降雨量407mm）での、水道施設の被害状況や復旧作業、応急給水活動についてご報告いただきました。また、これらの経験から得た教訓や、今後の災害対策についてもお話いただきました。



丸山先生（千葉大学大学院教授）のご講演



神垣様（広島市水道局課長補佐）のご講演

## 講演Ⅱ

タイトル：「人口減少時代の水道を考える」

講師：細井由彦様（鳥取大学 理事・副学長）

講演要旨：

鳥取大学の細井先生は、将来において水道事業に生じる問題や課題として、「人口減少」、「施設老朽化」、「財政状況悪化」、「自然災害増」を挙げ、その相互関係を示すとともに、ひとつの問題の解決策が他の問題の解決にも寄与することがあるということを事例等を踏まえて説明してくださいま



細井先生（鳥取大学理事・副学長）のご講演

した。また、これまでの水道事業における問題や課題の変遷について、水道技術研究センターが実施してきた管路に関する共同研究プロジェクトの研究テーマの変遷を例にお話しいただきました。

### ○WSP講演

タイトル：「WSPの技術開発の取り組み」

説明者：山口喜堂（WSP技術サービス委員）

講演要旨：

東京、広島の両会場において、WSPにおける技術開発の取組みとして、WSP技術サービス委員の山口委員が、WSP規格等の改正予定や水管橋の調査方法・維持管理方法などを紹介しました。



山口委員によるWSPの技術開発の紹介

### ○工法紹介映像の放映

休憩時には、講演会場のスクリーンでパイプ・イン・パイプ工法とシールドトンネル内配管工法の映像を放映しました。多くの参加者が興味深く視聴され、特に施工現場の映像は大きな注目を集めていました。



工法紹介映像の放映状況

### ○展示ブースでの工法紹介

講演会場に隣接した展示ブースでは、耐震化や更新、防災・減災に関連する各種工法・製品などを写真パネル等で紹介しました。具体的には、非開削による既設管の更新工法である大口径管用のパイプ・イン・パイプ工法、中小口径管用のSDF工法、高い耐震性を有する鋼製配水池などについて展示しており、参加者のみなさんに様々な工法を知っていただく良い機会になったのではないかと感じています。



展示ブースでの工法紹介状況

3年ぶりの、コロナ禍での開催ということで、不安な点も多くありましたが、両日とも多くの方にご参加いただき、活気ある講演会となりました。今後も、参加された皆様に「満足した」、「来てよかった」と思っただけのようなWSP講演会を開催できるよう、努めていきたいと思ひます。